

苫小牧市立沼ノ端中学校

沼中だより



学校教育目標 「高い知性」「豊かな心情」「強い身体」

令和4年 5月 2日(月) 第1号

〒059-1301 東開町6丁目1番2号

TEL:0144-55-0340 FAX:0144-55-0341

HP:<https://www.city.tomakomai.hokkai>

do.jp/gakko/numanohata-jhs/

笑顔や活力あふれる沼中へ

～自立し支え合える学校づくりを通して～

校長 能 登 敬 久

この春に卒業した生徒が、新しい制服に身を包みバスを待つ姿を学校周辺でよく見かけるようになりました。本校では、4日(月)学級発表、7日(木)始業式、8日(金)入学式を終え、令和4年度が9学級197名でスタートしました。

さて、年度初めにあたり、始業式で全校生徒に次のようなことを話しました。



新たなステージの始まりです。これまでのこともリセットし、全員が再出発できる4月です。学級のメンバーや担任の先生も変わった人も変わらなかった人もいて一喜一憂していることと思いますが、与えられた環境、条件で上手にやっていけるよう努めてほしいと思います。

沼ノ端中学校の教職員全員がみなさんの担任であり、副担であるという気持ちでやっていきますので、困った時にはどの先生にでも頼りに話しにきてください。先生方はみなさんの良いところをできるだけ発見し、伸ばしていくことに挑戦していきます。ですので、みなさんもできる限り自分の良さを発揮することに一生懸命に挑戦してほしいと思います。

しかし、みなさんが一生懸命やってみても、上手くいかないことや結果に現れないようなこともあるでしょう。そんな時は、まわりの人の声や違う見方や考え方を取り入れて自己を更新していく、そんな“柔軟さ”が必要です。先生方もみなさんのそのような努力やそれまでの取組の経過を大切に見取るように努め、みなさんを支援していきます。

私たちは十人十色です。みんな違います。その違いを認め合いながら、みなさんが少しずつでも成長していけるように家庭や地域の方々と協力して支えていきます。

今も胆振管内では感染が止まず、レベル2の対応条件のもと教育活動を進めています。そのような中、4月22日(金)は多くの保護者の皆様に授業を参観していただきました。

P T A総会は書面開催とし、学級毎の懇談としました。何かお気づきの点やご心配がございましたら、学校までご連絡いただくと幸いです。P T A活動も総会議題の承認の後、可能な範囲で再開していければと考えています。

また、4月29日から部活動の大会もガイドラインに基づき、感染対策を徹底して実施されますが、感染状況により今後の教育活動が中止や延期、参加できなくなる状況下であることを十分ご理解いただきますようお願い申し上げます。



職員紹介（どうぞよろしくお願ひします）

担当	氏名	教科等	部活動
校長	能登 敬久		
教頭			
1-1		保体(全)	窓口バレー
1-2		音楽(全)美術(全)	合唱(バスケ)
1年副担		数学(1年,2・3年少人数)	バスケ
2-1		英語(1,2年)	合唱(バド)
2-2		社会(1年)国語(2年)	文化
2年副担		数学(2,3年,1年少人数)	卓球
3-1		英語(3年)家庭(全)	卓球
3-2		社会(2,3年)	野球
3年副担		国語(1,3年)技術(全)	窓口相撲バド
3年副担		理科(全)	バスケ(ホッケー)
6組		特別支援	野球
6組		特別支援	文化(窓口バド水泳)
6組		特別支援	バスケ
6組		特別支援	窓口柔道バレー(卓球)
6組		特別支援	卓球(ホッケー)
養護教諭			
事務職員			
事務補			
事務補			
公務補			
通級指導			
支援員			
学習指導			
心の教室			
カウンセラー			
会計			
給食配膳			
給食配膳			

登録のお願い さくら連絡網

学校や苫小牧市教育委員会からの緊急情報及び連絡、教育情報などが当システムにて届くようになっております。もし、登録の手続きがまだでしたらご登録をお願いします。登録用紙がお手元がない場合は担任までお申し出ください。また、ア



ドレスの変更や携帯電話会社の変更があった際は、改めて登録が必要です。

感染症拡大防止に向けて

感染拡大防止にかかわっては各種リーフレット等でもお知らせしてまいりましたが、今後につきましても改めて特に以下の場合についてのご対応ご確認をお願いいたします。

■お子様に発熱や咳等の症状がある

■同居する家族に未診断の発熱等の症状がある



症状が消失するまでの間 「出席停止」

※ただし、同居の家族が病院を受診して、新型コロナウイルス感染症ではない診断を受けた場合は、地域の感染状況等も踏まえて、お子様の出欠の取扱いについて判断しますので、学校に相談してください。

■「同居する家族が濃厚接触者となった」

■「同居する家族が『感染の可能性がある方』となった」などで、感染が不安



地域の感染状況等により出欠の取扱い（「欠席」の扱いにしないことなど）について判断しますので、学校に相談してください。

※登校を妨げるものではありません。



少人数指導「全学年数学」について

1クラスを生徒の習熟の程度を加味し、2グループに分けてそれぞれ授業を実施することにより、個々の学びに細やかに対応できるようにし、基礎学力の定着と学力向上を図っていきます。年間の実施計画時間とねらいは以下のとおりです。

～毎日の学習の充実を目指して～

<1年生> 年間120時間

<2年生> 年間90時間

<3年生> 年間105時間

- ①学習理解のつまづきを早期に発見し、学びの定着を図ります
- ②学習課題の見通しをもたせ、個に応じた補充学習等を充実させます
- ③学びの自立を支援し、家庭学習の意欲化へとつなげていきます